



入院診療計画書

病棟: _____ 様 診断 電気生理学検査 + アブレーション ver.1.1 年 月 日
 特別な栄養管理の必要性: 有・無

主治医: _____ 担当看護師: _____ 患者様サイン欄: _____ ご家族サイン欄: _____

	1日目	2日目		3日目
	入院日	検査当日(検査前)	検査当日(検査後)	退院日
達成目標	検査・治療の必要性・内容・合併症について理解できる	不安なく検査・治療が受けられる	・アプローチ部位の安静が保て出血・血腫が出現しない	退院後の日常生活の注意点が理解でき、不安なく退院できる
安静度 リハビリ 退院	・院内を自由に歩くことができます。	・病棟内を自由に歩くことができます。	・医師の指示があるまでベッド上で安静にしてください。 ・その後は病棟を自由に歩くことができます。	・退院できます。 ・病院内を自由に歩くことができます。
食事	・患者様によって異なりますが、原則的には塩分6gの減塩食になっております。	【午前の検査の場合】 朝食を摂ることはできません。 【午後の検査の場合】 朝食は摂っても大丈夫ですが、 昼食は摂ることはできません。	・部屋に戻って1時間後、医師の指示により飲んだり食べたりすることができます。	
注射・薬剤	・今まで飲んでいた薬は、医師の指示に従って服用して下さい。 ・中止薬がある場合は、薬剤師または看護師() 説明します。中止薬() ・必要に応じて点滴開始します。	・点滴の針を刺しておきます。 (必要に応じて点滴を開始します)	・医師の指示に従って内服を始めて下さい。 	・退院時に薬が出る場合があります。
検査	・外来で済んでいない検査がありましたら、施行致します。		・病棟で心電図、レントゲン(胸部)をとります。	・心電図、レントゲン(胸部)、採血をとります。
処置	・検査する部位の毛を剃ります。 ・検査着は病院で用意します。 ・身長・体重・体温・脈拍・血圧を測ります。	・検査前に排尿し入れ歯・時計・指輪・ピアス・ヘアピン・眼鏡・コンタクトレンズなどはすべて外し、T字体をつけ検査着に着替えて検査室に行きます。 ・弾性ストッキングをはきます。----->	・帰室後、心電図モニターを装着します。  ・歩けるようになったら外します。	・創部の消毒を行います。
	・心電図モニターを装着します。----->		----->	・朝8時に外します。
清潔 (シャワー・入浴など)	・入浴できます。 	・入浴できません。----->	----->	・入浴できます。 
排泄	・トイレに歩いていくことができます。----->	・希望がありましたら、尿の管を入れることができます。	・ベッド上で安静にしている間にトイレに行きたくなった場合はナースコールでお知らせ下さい。 ・安静時間が過ぎましたら、トイレに歩いていくことができます。	・歩いてトイレに行くことができます。
患者様及びご家族への説明	・医師より検査の説明をいたします。ご家族の方と一緒に聞き下さい。 ・承諾書を頂きますので印鑑をご用意下さい。 ・看護師から入院生活および検査についての説明があります。	・検査中の家族の方の待機は病室または待合室でお願いします。	・医師から検査結果についての説明があります。	・医師からの結果説明と退院後の服薬の説明があります。 ・看護師から退院後の注意事項についての説明があります。

注1) 病名及び治療内容等は、入院時に考えられるものですので、検査・治療を進めていくにしたがい変更することがあります。
 注2) 入院期間、表記の日時については入院時での予定です。